

Part3

# MVNO事業の始め方

## MVNEを活用すれば低コスト・低リスクで参入可能

実は、MVNOの参入ハードルは意外に高くない。目安となるのは「1万加入」。その目算が立つなら、参入を本格的に検討する価値は十分にある。Part3では、MVNOビジネスの始め方について解説する。

文 太田智晴(本誌)

Part1で触れた通り、今、水面下では数多くのMVNO参入計画が進行中だ。中には通信・IT系ではない「誰でも知っている超有名企業」も含まれているといわれ、今春以降、いよいよ“MVNOブーム”とさえいえる状況がやってくるかもしれない。

そして、ここで強調したいのは、「MVNOビジネスは一部の特別な企業だけのものではない」ということだ。あるMVNO関係者は「1万加入が採算面での1つの目安になる」としたうえで、「そう説明すると、『10万加入は必要かと思っていた』と驚く企業が多

い」と話す。思いのほかMVNO参入のハードルは低いのである。

### MVNOに参入する2つの方法

それでは、どうすればMVNOビジネスは始められるのだろうか。大別して「移動体キャリア(以下、MNO = Mobile Network Operator)と直接契約する、回線まで提供しているMVNE(Mobile Virtual Network Enabler)と契約する」の2通りの参入方法がある。

まずだが、総務省の後押しのおかげで、現在ではすべてのMNOが卸電気通信役務に関する標準プラン(標準的なケースを想定した卸電気通信役務の料金などの提供条件)をWebサイト上で公開している。また、MVNOに関する相談窓口の連絡先も各社は公にしており、基本的にはすべての企業に門戸は開かれていると以为いいだろう。ここではMVNOへの回線貸出実績が多いNTTドコモとイー・モバイルを中心に概要を見ていく。

図表1 NTTドコモとイー・モバイルのMVNOへの提供料金(月額)

#### NTTドコモ

##### <卸電気通信役務>

接続方法	プラン名 (バリュープラン)	基本使用料		バケット 控除可能額	バケット通信料	
		契約期間 条件なし	3年契約		バケット契約 期間条件なし	3年契約
レイヤ3接続	データプランSS	825円	715円		0.075円	0.065円
	データプランS	1650円	1430円	5,000円	0.0375円	0.0325円
	データプランM	3375円	2925円	9,000円	0.015円	0.013円
	データプランL	5025円	4355円	1万8000円	0.01125円	0.00975円
	データプランLL	9900円	8580円	3万円	0.009円	0.0078円

##### <相互接続>

接続方法	接続料		MVNO回線 管理機能の利用料	ネットワーク接続 装置機能の利用料
	10Mbpsまで	10Mbps超 1Mbps毎		
レイヤ2接続	1267万1760円	126万7176円	110円 / 契約者回線	個別見積もり
レイヤ3接続	1441万4934円	144万1493円		2万8383円 / ポート

#### イー・モバイル

##### <卸電気通信役務>

接続方法	接続料	MVNO回線 管理機能の利用料	ネットワーク接続 装置機能の利用料
	10Mbps毎		
レイヤ3接続	700万円	1100円 / 契約者回線	40万円 / ポート

注: いずれも税別。また別途、工事費などがかかる